

[illegible]

至 平成30年 1月22日

別 海 町 議 会

別海町議会会議録

第1号（平成30年 1月22日）

○議事日程

- | | | |
|-------|--------|----------------------------------|
| 日程第 1 | | 会議録署名議員の指名 |
| 日程第 2 | | 会期決定の件 |
| 日程第 3 | | 町長挨拶及び提出案件の概要説明 |
| 日程第 4 | 議案第 1号 | 平成29年度別海町一般会計補正予算（第5号） |
| 日程第 5 | 報告第 1号 | 専決処分の報告について（町民体育館外部改修工事） |
| 日程第 6 | 報告第 2号 | 専決処分の報告について（町道根室中部3号幹線交付金工事（改良）） |

○会議に付した事件

- | | | |
|-------|--------|----------------------------------|
| 日程第 1 | | 会議録署名議員の指名 |
| 日程第 2 | | 会期決定の件 |
| 日程第 3 | | 町長挨拶及び提出案件の概要説明 |
| 日程第 4 | 議案第 1号 | 平成29年度別海町一般会計補正予算（第5号） |
| 日程第 5 | 報告第 1号 | 専決処分の報告について（町民体育館外部改修工事） |
| 日程第 6 | 報告第 2号 | 専決処分の報告について（町道根室中部3号幹線交付金工事（改良）） |

○出席議員（14名）

- | | | | |
|-----|-------------|-----|-------------|
| 1番 | 小 椋 哲 也 | 2番 | 外 山 浩 司 |
| 4番 | 木 嶋 悦 寛 | 5番 | 松 壽 孝 雄 |
| 6番 | 森 本 一 夫 | 8番 | 西 原 浩 |
| 9番 | 沓 澤 昌 廣 | 10番 | 小 林 敏 之 |
| 11番 | 瀧 川 榮 子 | 12番 | 戸 田 憲 悦 |
| 13番 | 中 村 忠 士 | 14番 | 渡 邊 政 吉 |
| 副議長 | 15番 佐 藤 初 雄 | 議 長 | 16番 松 原 政 勝 |

○欠席議員（2名）

- | | | | |
|----|---------|----|---------|
| 3番 | 大 内 省 吾 | 7番 | 今 西 和 雄 |
|----|---------|----|---------|

○出席説明員

- | | | | |
|---------|---------|-------------|---------|
| 町 長 | 曾 根 興 三 | 副 町 長 | 佐 藤 次 春 |
| 教 育 長 | 伊 藤 多加志 | 総 務 部 長 | 竹 中 仁 |
| 福 祉 部 長 | 河 嶋 田鶴枝 | 産 業 振 興 部 長 | 登 藤 和 哉 |

建設水道部長 宮越正人
 会計管理者 下地哲
 農委事務局長 中村公一
 産業振興部次長 門脇芳則
 教育部次長 山田一志
 総合政策課長 佐々木栄典
 税務課長 阿部美幸
 福祉課長 宮本栄一
 町民課長 青柳茂
 商工観光課長 伊藤輝幸
 事業課長 小島実
 上下水道課長 外石昭博
 生涯学習課長 山田一志
 東公民館長 内山宏

病院事務長 大槻祐二
 監査委員事務局長 佐藤敏
 総務部次長 今野健一
 建設水道部次長 山岸英一
 総務課長 今野健一
 財政課長 寺尾真太郎
 防災交通課長 麻郷地聡
 介護支援課長 竹中利哉
 農政課長 門脇芳則
 管理課長 伊藤一成
 建築住宅課長 山岸英一
 学務課長 入倉伸顕
 西公民館長 新堀光行
 図書館長 千葉宏

○議会事務局出席職員

事務局長 浦山吉人 主 幹 田畑直樹

○会議録署名議員

1 5 番 佐藤初雄
 2 番 外山浩司

1 番 小椋哲也

◎議長挨拶

○議長（松原政勝君） おはようございます。

平成30年第1回別海町議会臨時会の開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。
議員各位におかれましては、お健やかに希望に満ちた新年を迎えられたことと心からお喜びを申し上げます。

年明け早々、何かと御多忙の中、本臨時会に御参集いただき厚く御礼を申し上げます。

さて、新たな年の幕が開かれましたが、緊迫した国際情勢や依然として厳しい地方社会経済など、私たちを取り巻く国内外の環境は予断を許さない状況にあります。

本町におきましても、引き続き取り組まねばならない重要課題が山積しております。

このような中で、新年を迎え、議会は町民の声を真摯に受けとめ、安心して心豊かに暮らせる別海町の実現を目指してまいらねばなりません。

そのためにも、我々議員は綱紀粛正を徹底し、本町の豊かな町政運営の実現と町勢の発展に資するため、一丸となって多くの課題に取り組む所存であります。

どうぞ本年も、一層の御指導と御協力を賜りますようお願い申し上げまして、開会に当たっての御挨拶といたします。

開会 午前10時02分

◎開会宣言

○議長（松原政勝君） 会議に入ります前に申し上げます。

今会期中は、広報及び報道関係者の写真撮影を許可しておりますので、申し上げておきます。

ただいまから、平成30年第1回別海町議会臨時会を開会いたします。

ただいま出席している議員は14名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

なお、欠席議員は3番大内議員、7番今西議員でございます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（松原政勝君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は会議規則第126条の規定により、議長において指名いたします。

15番佐藤議員、1番小椋議員、2番外山議員、以上3名を指名いたします。

◎日程第2 会期決定の件

○議長（松原政勝君） 日程第2 会期決定の件を議題といたします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松原政勝君） 異議なしと認めます。

したがって、会期は、本日1日と決定いたしました。

◎日程第3 町長挨拶及び提出案件の概要説明

○議長（松原政勝君） 日程第3 町長から挨拶及び提出案件の概要について説明があります。

町長

○町長（曾根興三君） 皆さん、おはようございます。

本日、平成30年第1回の町議会臨時会を招集させていただきました。

年明け早々ということでごさいますし、議長からお話がありましたけれども、議員の皆様方にとりましては、大変御多忙中のこととは思われますけれども、こうして御出席をいただきましたことに御礼を申し上げます。

大変穏やかな正月を迎えまして、積雪も例年になく少ないという状況で、少し安堵しているところでごさいますけれども、畑にとってはもう少し雪があったほうが春先にいいのかなと、そんな思いもしているところでごさいます。

また、皆様御存じのように、昨年末に、大変別海町にとっては名誉なニュースが入ってまいりました。

本町出身の女子スピードスケート選手郷里砂さんが、来月韓国のピョンチャンで行われます冬季オリンピックのスピードスケート女子500だけではなく、1,000メートルについても代表に決定をいたしました。

西春別地区の出身でごさいますし、大変小さいころからの才能は開花していたんですけれども、高校、大学に行ってから一時期成績が低迷しておりまして、先日の新聞記事にも出ておりましたけれども、大変本人も悩み、苦悩していた時期もあったようでございます。

そこから諦めずに、今日まで努力を積み重ねたことによりまして、別海町二人目となります、大変名誉なオリンピック選手に選考されることとなりました。

彼女の努力をこれからの別海町の子育ての中で、しっかり生かしていきたいと思っておりますし、今回も彼女にとってできるだけ心強い応援ができるような、そういう体制を町としてしっかり取り組んでいきたいと、そういうふうに考えております。

町内では郷選手を応援するとともに、その活動の支援及び宣伝・広報活動などを行うことを目的として、多くの方の賛同のもとに、昨年12月13日に別海町後援会が設立をいたしました。

総会におきましては、私は後援会長に就任することになりましたけれども、後援会の皆様方は、議員各位の方々もおられますし、各界の代表の方々も会員として参加をさせていただいております。町全体で応援をしていきたいと、そんなふうに思っております。

そこで、本日の提出議案でごさいますけれども、郷里砂選手別海町後援会に対しまして、後援会活動費用の一部を助成するために、一般会計補正予算を提出させていただきました。

他の町から過去にオリンピック選手も出ておりますし、今回も中標津町からも選手が出るというようなことで、そういった方々の対応もいろいろお聞きしましたら、やっぱり町として応援をしているよというようなお話もありましたので、うちの町としても、ぜひ活動費用も含めて応援をしていきたいと、そんなふうに考えております。

なお、ピョンチャンへは私と、それから議長が公務ということで応援にまいりたいというふうに考えております。

ただ、一般の町民の方々も自費の中で、応援に行かれる方々もおられるという中で、なかなか私も悩んだんですけれども、公務と言う形で行くことで、事故等の対応などもその

必要があるというような判断もいたしまして、また、これも近隣町村の例もお聞きしましたら、近隣町村においても公務として出るよというようなこともございまして、そういう考え方で対応したいというふうに考えておりますので、ここら辺も御理解をお願いしたいと思います。

また、本日はこのほかに、昨年１２月の定例会以降に専決処分を行った工事請負契約の変更について２件の報告案件を提出させていただいておりますので、よろしくお願い申し上げます。

以上で、臨時会開会に当たりましての御挨拶並びに提出議案の概要説明とさせていただきます。

よろしくお願い申し上げます。

◎委員会付託省略の議決

○議長（松原政勝君）　ここでお諮りします。

本臨時会に提出されております日程第４　議案第１号については、会議規則第３９条第３項の規定に基づき、委員会の付託は省略したいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松原政勝君）　異議なしと認めます。

したがって、日程第４　議案第１号については、委員会の付託は省略することに決定いたしました。

◎日程第４　議案第１号

○議長（松原政勝君）　日程第４　議案第１号平成２９年度別海町一般会計補正予算（第５号）を議題といたします。

内容について説明を求めます。

財政課長。

○財政課長（寺尾真太郎君）　議案第１号の内容説明をいたします。

別冊の別海町一般会計補正予算書の１ページをお開きください。

平成２９年度別海町一般会計補正予算（第５号）。

平成２９年度別海町一般会計補正予算（第５号）は、次に定めるところによる。

第１条、歳入歳出予算の補正。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ６０万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ１７４億８,９８０万円とする。

２項、歳入歳出予算補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第１表　歳入歳出予算補正」による。

次に、２ページをお開きください。

「第１表　歳入歳出予算補正」です。まず「歳入」で、補正額の欄で申し上げます。

１８款繰入金、１項で６０万円の増。歳入合計で６０万円の追加。

続いて「歳出」で、２款総務費、１項で６０万円の増。

歳出合計で６０万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ１７４億８,９８０万円とするものです。

次に、「歳入歳出補正予算事項別明細書」の内容について御説明いたしますが、３ペー

ジ「１．総括」は省略し、５ページの「２．歳入」から説明させていただきます。

５ページをお開きください。

「２．歳入」です。目の欄及び補正額の欄で御説明いたします。

１８款繰入金、１項１目財政調整基金繰入金６０万円の増は、今回の補正に伴う財源として、財政調整基金から繰り入れを行うものです。

この繰り入れにより、財政調整基金の予算上の残高は１７億９,０６２万６,０００円となります。

歳入は以上で、次に歳出、７ページをお開きください。

「３．歳出」です。歳入同様、目の欄及び補正額の欄で御説明いたします。

２款総務費、１項１６目諸費６０万円の増は、このたび女子スピードスケートでピョンチャンオリンピックの出場決めた郷里砂選手を応援するため、活動支援金などを計画しております別海町後援会に対し補助を行うものです。

なお、別冊に今回の補正に伴います予算資料を付しておりますけれども、内容がただいまの説明と同様になりますので、資料の説明は省略させていただきます。

以上で、一般会計補正予算の内容説明を終わります。

○議長（松原政勝君） 議案第１号の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。

質疑に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（松原政勝君） 質疑を終わります。

これから、討論に入ります。

討論ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松原政勝君） これで討論を終わります。

これから、採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松原政勝君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第１号は原案のとおり可決されました。

◎日程第５ 報告第１号

○議長（松原政勝君） 日程第５ 報告第１号専決処分の報告について（町民体育館外部改修工事）を議題といたします。

内容について説明を求めます。

なお、本件は報告のみであります。

財政課長。

○財政課長（寺尾真太郎君） 報告第１号の内容説明をいたします。

議案の２ページをお開きください。

報告第１号専決処分の報告について。

本件は、地方自治法第１８０条第１項の規定に基づき、議会の議決により指定された工事請負契約に変更の必要性が生じ、次のとおり専決処分したので、同条第２項の規定により報告するものです。

専決処分書を朗読いたします。

専決処分書。

地方自治法第180条第1項の規定により、次のとおり専決処分する。

平成29年12月18日、別海町長曾根興三。

工事請負契約の一部変更について。

平成29年6月23日議案第51号により議決を経て締結した、町民体育館外部改修工事請負契約の一部を次のように変更する。

契約金額「2億1,643万2,000円（内消費税及び地方消費税額1,603万2,000円）」を「2億1,697万2,000円（内消費税及び地方消費税額1,607万2,000円）」に改める。

変更の内容につきましては、当初概数設計をしておりました外壁及び屋根の補修数量などについて、工事実施などにより確定したことから54万円の増額となったものです。

以上で、報告第1号の内容説明を終わります。

◎日程第6 報告第2号

○議長（松原政勝君） 日程第6 報告第2号専決処分の報告について（町道根室中部3号幹線交付金工事（改良））を議題といたします。

内容について説明を求めます。

なお、本件は報告のみであります。

財政課長。

○財政課長（寺尾真太郎君） 報告第2号の内容説明をいたします。

議案の3ページをお開きください。

報告第2号専決処分の報告について。

本件は、地方自治法第180条第1項の規定に基づき、議会の議決により指定された工事請負契約に変更の必要性が生じ、次のとおり専決処分したので、同条第2項の規定により報告するものです。

専決処分書を朗読いたします。

専決処分書。

地方自治法第180条第1項の規定により、次のとおり専決処分する。

平成29年12月21日、別海町長曾根興三。

工事請負契約の一部変更について。

平成29年7月25日議案第60号により議決を経て締結、平成29年9月22日専決処分した、町道根室中部3号幹線交付金工事（改良）請負契約の一部を次のように変更する。

契約金額「9,639万円（内消費税及び地方消費税額714万円）」を「9,675万7,200円（内消費税及び地方消費税額716万7,200円）」に改める。

変更の内容につきましては、排水構造物工や共通仮設費など、概数の確定により36万7,200円を増額とするものです。

以上で、報告第2号の内容説明を終わります。

◎閉会宣告

○議長（松原政勝君） これで、本日の日程は全部終了いたしました。

会議を閉じます。

平成30年第1回別海町議会臨時会を閉会いたします。

閉会 午前10時20分

◎町長挨拶

○議長（松原政勝君） 町長挨拶。

○町長（曾根興三君） 本臨時会に提案をいたしました議案について、速やかに御審議をいただき、御決定賜りましたこと御礼申し上げます。

ピョンチャンオリンピックで、郷選手の出場する女子1,000メートル、これについては2月の14日でございます、500メートルについては2月の18日にレースが予定されております。

後援会では、両日ともマルチメディア館と西公民館において、パブリックビューイングを行う予定としております。

多くの方々に足を運んでいただき、町民の皆様の声援を受けて、表彰台を目指してレースを展開されることを期待しているところでございます。

表彰台ということに、あまりプレッシャーを与えないで、今まで培った実力を発揮できていただければと、そういうふうに願っております。

ここでもう1点、ご当地ナンバープレート導入の件について、報告をさせていただきます。

昨年12月の定例会で、ご当地ナンバー導入に向けて、町民意向確認のためアンケート調査を実施すると御説明を申し上げます。

このたび、調査の実施と集計が終わりましたので、結果について御報告をいたします。

アンケート調査は、無作為に抽出した2,000人の町民の方を対象に実施いたしました。

そのうち、回答者は757名、率でいきますと37.85%でございました。

このうち、ご当地ナンバー導入に対しまして、「賛成」と答えた方は188名、全体の25%でございます。また、導入に「反対」と回答された方は131名、17%となります。

さらに、「賛成・反対どちらでもない」と回答された方が398名、53%。

何も答えられなかった「無回答」が40名で、5%という結果になっております。

本町といたしましては、この調査結果から、「賛成」とする割合が過半数を超えていないことではありますけれども、「賛成」が「反対」を上回っていること、また、「賛成・反対どちらでもない」との回答が過半数を超えているということは、今後の推移や4町の連携の効果や影響、また、連携ができないことによるデメリット、そういったものが現状では見えにくく、住民の皆様が個々に判断をしにくいことから、首長にその判断をゆだねているものと判断し、予定してたとおり、地域観光と地域経済の活性化を目指して、根室市はだめでありましたけれども、特に根室管内4町が、一致協力し合うという意識が持たれたということには、大変重要な意味があるというふうに考えております。

導入に向けた取り組みを、そういったことからしっかり進めていきたいというふうに考えております。

なお、既に新聞等で報道がありましたが、知床地方版の図柄入りのナンバー導入検討協議会、これに加入していた網走市が、実施したアンケート調査結果から、住民合意形成が

できないという判断をし、残念ながら根室市に続いて離脱するという報告もいただいております。

これにより、検討協議会に参加している自治体は、斜里、清里、小清水、そして根室管内の羅臼町、標津町、中標津町、別海町の7町ということになりました。

当初より減ったことはありますけれども、交付条件であります自動車登録台数は、おおむね5万台を上回っている状況にありますので、7町がしっかりと連携をして、引き続き導入に向けて取り組んでまいりたいというふうに考えております。

以上、報告とあわせまして、閉会に当たりましての御挨拶とさせていただきます。

本日は、ありがとうございました。

○議長（松原政勝君） 以上で終わります。

皆様、大変御苦勞さまでございました。